

# 宮本 徹



人権、民主主義、暮らし  
一人一人の尊厳が大切に  
される社会へこれからも  
ブレずにたたかいます

国会通信  
No.68

衆議院議員  
みやもと とおる

お気軽にお問い合わせください 042-391-4139 03-3508-7508

日本共産党 東久留米・武蔵村山  
清瀬・東大和・東村山

衆議院 東京 20 区 野党代表



## くらし・福祉を一番に 軍拡増税はやめるべき

## 臨時国会 岸田首相との論戦 7回

### 敵基地攻撃能力は、 安全保障のジレンマに陥る

岸田首相が5年間で軍事費を倍増し、GDP比2%を指示しました。「専守防衛」を投げ捨て、トマホークミサイルなど敵基地攻撃能力を保有するといいます。日本への攻撃がないもとで集団的自衛権として使えると表明しています。

日本が攻撃能力を持てば相手はそれを上回る攻撃力を日本に向ける安全保障のジレンマに陥ります。限界ない軍拡競争になれば財政的にも国民の暮らしにも先がない道です。

宮本徹は、予算委員会で、岸田総理に、選挙で公約もしていない軍事費倍増の中止を求めました。将来にわたって莫大な財源が必要になります。毎年4人家族で16万円以上の新たな財源が恒常的に必要になります。庶民増税や国民向けの予算のカットにつながります。教育無償化など喫緊の課題も後回しになります。戦争が起きない環境をつくる平和外交こそ必要です。



### 安心できる 介護制度に

3年に1度の介護保険の見直しに向けて、サービス削減と国民負担増の7項目が議論されてきました。宮本徹は、臨時国会で、介護団体の要望書や全国の施設長さんのアンケートも示しながら、「要介護1・2の生活援助の介護保険はずしや介護保険利用料の負担増では、高齢者の尊厳ある暮らしを維持できない」と岸田総理や、加藤厚生労働大臣に中止をせまりました。

要介護1・2の介護保険はずしなどは見送りになりましたが、介護保険利用料の2割負担への対象拡大が狙われています。国民負担を増やすだけでなく、国庫負担を増やすように迫っています。

### 研究者 大量雇い止めの防止を

特任教授など、任期付きの研究者が、法改正によりはじめて無期転換権をえる2023年3月末を前に、数千人が雇い止めされる動きがある中、防止の指導と対策を提案。質問後、文部科学省が、雇い止めせず無期転換をはかる好事例などと合わせ、労働契約法の趣旨を守れとの通知を出しました。

### 住居確保給付金

#### 特例 厚生労働省が恒久化検討

コロナ危機がはじまった際、国会で住居確保給付金の要件を、解雇・失業に限らず、収入が減った人に広げるよう提案し、コロナ特例がつくられ、その後、支給期間の拡大も図られました。宮本徹は、特例の恒久化、さらに家賃補助制度に発展させることを求めました。大臣が「検討」を表明し、厚労省内で特例の恒久化の検討がおこなわれています。



FM 79.0MHz  
日 22:00  
月 7:30  
火 14:30  
水 6:30  
木 15:30  
金 20:00  
土 12:30

#### 宮本徹のプロフィール

1972年兵庫県三木市に3人兄弟の次男として生まれる。東京大学教育学部卒。2014年より衆議院議員3期。党厚生労働部会長。日本共産党「障害者の権利委員会」メンバー。人生観に影響を与えたのはブルーハーツ、灰谷健次郎、本多勝一、宮沢賢治。



#### 「通園バスの置き去り 防止法案」を共同提出

提出した野党法案をふまえ、政府が置き去り防止装置の設置について全額補助に方針変更しました。

下の状況を利用した悪質な献金について、禁止行為として取り消し・罰則の対象とする、日本共産党独自の修正案を提案しました。

最大の宿題は、政治と統一協会の癒着の一掃です。隠されている関係、行政をゆがめた疑惑、真相を闇に葬るわけにはいきません。



# 子育て支援の地域格差の解消を 都議・市議と力合わせて

## 学校給食費 無償化を

葛飾区が恒久的な制度として学校給食の無償化を決めました。憲法で、義務教育は無償と定められています。国の責任で全国どこでも無償とすべきです。



東京の国会議員、都議会議員、市議会議員で文部科学省に申し入れ

宮本徹の学生時代からのライフワークです。

## 所得制限なく18歳まで 医療費無償化を

2023年4月から、東京23区ではどの区も18歳まで所得制限なく医療費が無料となります。多摩地域は自治体の対応はバラバラで、所得制限がつく自治体、一部負担が残る自治体も少なくありません。子育て支援に地域格差があるのは問題です。国の制度として全国どこでも18歳まで医療費無料化とすべきです。

## 物価高騰から くらしをまもる

- 消費税減税
- 年金引き上げ
- 児童扶養手当増額

### ●生活保護基準の引き上げ 加藤大臣に申し入れ



### ●インボイスは中止を



## 生活保護 機械的な 扶養照会はやめるべき

生活保護は親族への扶養照会が利用の際の心理的ハードルになっています。すくんだ自治体では扶養照会率は10%以下ですが、100%の自治体もあります。実態把握と、ひとり一人の利用者にそった対応を求めてきました。

大臣からは「一律に直接照会を行うといった機械的な調査は必ずしも適切ではない」「適切に扶養照会が実施されているか自治体の取り扱いを確認していく」との答弁がありました。

## コロナ後遺症患者への 支援を提案

日本で最もコロナ後遺症の患者を診ている医師のひとり、平畠光一先生からヒアリングを受け、支援を提案しました。

- ・全都道府県で、コロナ後遺症を診る医療機関を症状ごとに公表を。
- ・論文があるEAT（上咽頭擦過療法）などを診療の手引きでの治療法の事例として紹介を。診療報酬の引き上げや講習会を。
- ・長期にわたって働けない患者への生活支援策の拡充を。

## 誰もが安心して暮らせる障害者福祉の拡充を

### 障害児の福祉・医療の 所得制限の撤廃を

特別児童扶養手当、補装具費の支給などは、保護者が一定の所得を超えると支援がなく、放課後等デイサービスなどは上限額が8倍の3万7200円になります。必要なサービス利用や補装具の買い替えを我慢しなければならない実態があります。宮本徹は所得制限が当事者に与える影響について実態調査を行い、所得制限を撤廃することを求めてきました。大臣からは「当事者の声に真摯に耳を傾け、制度等の改善を行っていくことは重要」、引き続き実態を把握し、結果を踏まえて障害者施策を推進していくとの答弁がありました。

国連・障害者権利委員会の勧告をうけとめ、精神障害者の医療保護入院制度の抜本見直しをすすめるよう求めました。



「国連の指摘を無視する 障害者に関する法律に異議あり！緊急国会内集会に参加しました。」

### 障害のある成人の 余暇活動「18歳の壁」

障害者が18歳で特別支援学校を卒業した後の、平日夕方の余暇活動を支援する全国一律の給付サービスがない「18歳の壁」について質問。実態把握をした上で、全国的な新たな障害福祉サービスをつくるよう検討を迫りました。大臣からは「当事者の意見を聞きながら実態を把握し検討を行う」との答えでした。

2年連続で  
政策NPO万年  
野党の  
国会活動評価  
「三ツ星議員」に  
選ばれました

ご相談はお気軽に  
お電話を  
042-391-4139  
03-3508-7508

## フォトアルバム

### 統一協会 元信者から聞き取り 野党共同 国対ヒアリング



### 保険証廃止・マイナンバー強制反対の集会に参加



### 女性による女性のための相談会 女性相談支援員求める提言受け取る



### 医療費2倍化抗議の厚労省前 座り込みに連帯して参加



### 難病・慢性疾患 全国フォーラム2022に参加



### 「政治と宗教」シンポジウム パネリストとして参加（東村山）



### 来年から立川基地を毎月使う オスプレイ訓練は中止を

